

海・山・温泉 人が輝く 夢と温もりの郷

しんおんせん 議会だより

Shinonsen Town Council News Letter

No. 74

令和6年(2024)
5月9日

おもな内容

議案審議	2~6
一般質問	7~11
常任委員会	12~13
議会ってQ&A	14
議決結果・議会報告会告知	15
みんなの広場	16

トピックス 過去最大予算に反対討論4名
補正予算に修正動議



青天の下、5年ぶりの一斉放水

(令和6年4月14日 岸田川河口)

5/15(水)・5/17(金) 議会報告会開催!
今回はグループに分かれて意見交換します!

※詳細は15ページに掲載

令和6年度予算

一般会計過去最大の132億5500万円！

財政調整基金8億5300万円取崩しなどに不信感。4議員が反対！

3月定例会のあらまし

第130回定例会が2月27日より召集され、3月26日まで29日間の会期で開催されました。提出案件は報告1件、条例案17件、事件案5件、補正予算案7件、令和6年度当初予算案10件、人事案3件、意見書1件で計44件の議案を慎重審議し、教育長人事は否決、その他の案件は原案通り可決しました。

予算特別委員会での質疑

総務費

Q 去年の町民ふれあいの旅の参加者は29名であったが、続けるのか。

A 町民からの要請があった。その他、JR関連予算も含めてJRにアピールする狙いもある。

Q 庁舎トイレ等改修事業の財源と内容はどうか。

A 財源は合併特例債を使う。1階から3階までの全トイレの洋式化を行う。

Q トイレ以外にも職員の休憩所の設置や壁の改修等の計画はあるか。

A 昭和61年にできた庁舎ではあるが、建替えは、難しい。トイレ以外は継続して協議していく。

Q 今後の予定はどうか。
A 合併特例債が令和7年

度までなので、7年度は多目的集会施設のトイレ改修を予定している。

Q 電気自動車を購入する理由は何か。

A 脱炭素の推進と電気自動車を町民にアピールするためである。

Q 地域振興事業費が昨年に比べ、半減している。地区要望に対し、採択条件があるのか。

A 16地区から出た20件分の要望を全て採択した。昨年に比べ、予算額が少ないものが多かった。

Q 特別表彰事業は5年に1回であるが、公平性に欠けるのではないか。

A 10年に1回を5年に1回にした。目的、基準を決めている。

Q 国際交流事業と台湾屏東県交流事業とを分けた理

由は何か。

A 所管課により分けた。国際交流事業は生涯教育課で、中学生の国際意識の醸成を図るためのものである。他方は商工観光課で、台湾屏東県政府と連携して観光交流を図る。

Q 新生児出生祝い品事業の算定根拠は何か。

A 60人出生分と事務費を合わせたもの。

Q 集落支援員の5人だが、活動に差があるのでは。

A 月1回定例会を持ち、日誌を企画課に提出してもらい活動を確認している。

Q 地域伴走支援員とは。

A 県の補助事業。令和5年度までは地域再生協働員だったが、県の制度が変わった。地域から推薦で1名、下半期から配置する。

Q DX推進リーダー育成研修事業は何をするのか。

A 各担当課から職員を選び、10名がリーダーとなるように、研鑽を積んでもらう。

民生費

Q 障がい者グループホーム新規開設推進事業と障がい者グループホーム新規開設サポート事業は同じ事業者が補助を受けられるのか。また、検討している事業者はいるのか。

A 同じ事業者が対象となってもよい。複数の事業者が前向きに検討している。

Q 軽・中度難聴児補聴器購入費等助成事業補助費の実績はあるか。

A 周知しているが、実績はない。

Q 隣保事業士とは何か。

A トータルコーディネートである。隣保館は館長と事業士の配置が国の隣保館設置運営要綱で求められている。事業士は、隣保館に3年以上勤務した者が、1週間講習を受けて資格認定される。

Q ユートピア浜坂関連で、水質検査料が年2回分予算計上されているがどういう理由か。

A 令和5年度にレジオネ

ラ属菌が検出されたので、その予防として予算化した。

Q 浜坂病院経営改善補助金と浜坂病院出資金の違いは何か。

A 補助金は運営や軽微な修繕費。出資金はハード面の改修や債務償還。

Q 不妊治療費助成が減額された理由は何か。

A 実績に基づく減額。令和4年度は42件、5年度は現時点で4件。ペア検査費助成は実績なし。

Q こども園の園児受け入れのための職員の余裕はあるか。

A 例年よりも職員確保に余裕を持たせている。

Q 浜坂認定こども園のエアコン改修はどこを替えるのか。

A ほふく室、調理室、休憩室をそれぞれ取り替える。夏までに改修したい。

病児保育事業

Q 今年3月に予定物件の再改修の可能性が判明したが、方向性は決まっているのか。

A 3月4日に判明した消防用設置等の見落としはミスであった。物件管理者と協議中。民間の物件なので、公費で大改修は難しいが、令和6年度中には事業実施したい。場所を変更したとしても、医院の近くで行う併設型で考えている。

Q 昨年12月補正予算で関連予算が可決されているが、再検討にあたり当該予算は無駄にならないか。

A 主に備品に関する予算だったため、場所が変わっても流用可能である。

Q なぜ満2歳児からの受け入れなのか。

A 医院と相談のうえ決めた。

農林水産業費

Q 世界・日本農業遺産推進協議会は何をするものか。

A 香美町とともに但馬牛をPR、関係団体との調整。令和5年までは農業遺産認定に向けて活動しており、昨年12月のシンポジウムは町内向けに行った催し。

Q 前地区ほ場整備における水源の課題は解決に向かっているか。

A 状況を県と調査し、工法変更を調整中である。

Q 優良堆肥生産支援の積算根拠は。また、もみ殻粉碎機を補助対象に加えないか。

A 副資材購入費の二分の一補助で10万円×20戸。粉碎機は事業の状況を見ながら検討する。

Q 有害鳥獣捕獲の来年度目標は何頭か。

A イノシシは200頭、シカは3300頭である。

Q 有害鳥獣ストックポイントはどこに設置で、処理の流れはどうか。

A 浜坂地域に1か所を予定している。シカ30体程を冷凍保管し、委託業者が週1回程度引き取る計画。

商工費

Q 道の駅浜坂の郷の指定管理料500万円増額の積算根拠は何か。

A 手数料の低い委託販売による440万円の赤字と、新設置される冷凍食品用自動販売機2台の管理による。

Q 道の駅の駐車場拡張はどのようになっているか。

A 現在の623㎡から今回1158㎡に拡張する。職員駐車場も足りていない。

Q 運送交通事業者支援事業450万円とあるが、どの業種もエネルギー高騰による影響を受けている。なぜ運送業者だけの支援なのか。

A 運送業者は、エネルギー高騰の影響が一番大きいのが理由である。

Q トレイルラン大会事業の内容と町の事業費負担はいくらあるのか。

A 場所は奥八田を考慮しており、大人200人、子ども100人の規模で考えている。主催者はトレイルランナーズという団体であり、100万円の負担金は全額補助金を確保しており、町の負担金は0円である。

Q 浜坂の各イベントの支援金が明示されているが、事業目的を交流人口の拡大にすべきで、KPI（数値目標）も設定すべきだがどうか。

A 事業目的は各実行委員会が決めるべきで、KPIも町が決定するつもりはない。

Q 草太園地のバンガローを解体した後どうなるか。

A 10棟のバンガローは老朽化し解体するが、キャンプ場は運営する。

土木費

Q 温泉橋の工事は令和4年から5年に繰り越され、報告もなく高欄の製作のみで終了しているがどうなっているのか。

A 地元との調整ができず、令和6年に改めて高欄の設置工事の予算を計上する。



冷凍自動販売機（イメージ）

令和6年度当初予算 一般会計、特別会計、企業会計
(単位：千円)

会 計 名			当 初 予 算
一 般 会 計			13,255,000
特別会計	国民健康 保険事業	事業勘定	1,785,200
		照来診療施設勘定	23,200
		八田診療施設勘定	17,500
		歯科診療施設勘定	58,400
	後期高齢者医療		258,830
	介護保険事業		1,935,368
	浜坂地区残土処分場事業		847,132
	七釜温泉配湯事業		7,531
公営企業 会計 (支出)	浜坂温泉配湯事業		78,900
	水道事業		743,035
	下水道事業		1,481,859
	公立浜坂病院事業		1,920,993

消防費

Q 消防団員の退職者が多いが団員数はどうか。

A 約50人が退団し約10人が入団したため、前年より差引約40名が減員している。

教育費

Q 浜坂高校支援協議会に対する補助金が増えているが、補助の内容と金額はいくらか。

A 浜坂高校支援協議会にアプリケーション購入補助として73万円。浜坂高校修学旅行支援として、1人あたり1万円を助成し69万円を補助する。

Q 浜坂高校生徒だけに修学旅行支援するのは公平感がないのではないか。他校に通う町内高校生への支援は考えていないか。

A 浜坂高校の魅力化のためであり、子育て支援とは

別の目的である。

Q 浜坂北小学校外壁全面打診調査とは何か。

A 浜坂北小学校の特殊建築物検査によって、外壁の点検の必要性を指摘されたため調査を行うもの。

Q 小・中学校の給食に使用されている米は、町内産を使用しているのか。

A 町内業者の米をできる限り使用するようにしている。

Q 加藤文太郎図書館の開館30周年記念公演は何を行うのか。

A 10月26日に夢ホールにて、登山家の野口健氏をお招きし、記念講演を行う。

Q 中学校海外研修とはどのようなものか。

A 本町の中学校の生徒がニュージーランドの姉妹校に赴き、隔年で交流を行うものである。

Q 大相撲浜坂場所に対する助成はしているのか。

A 町から大相撲浜坂場所関連として100万円をスポーツ協会に支出しており、そのうち50万円が相撲

連盟の名義で実行委員会に協賛されている。

反対討論

米田雅代 議員

各会計年度における歳出はその年度の歳入をもつてこれに充てるという大原則に反して、町長は「あるものは使えばいい」と財政調整基金8億5300万円を取崩し、病院などの経営支援や公共施設の維持管理経費を確保するために充てるような使い方を続ける。と財政調整基金は枯渇する。必要な時に基金がないことはあてはならない。

反対討論

中井次郎 議員

反対の立場から討論する。評価する点は18歳までの医療費完全無償化、グループホームの整備のための補助金創設、地震災害に備えた簡易耐震診断の無償化。問題点は、リフレッシュ館の年間券廃止、またプレミアム付き商品券の発行は全町民対象の商品券の発行にすべきだ。

反対討論

河越 忠志 議員

海上の町道改良工事における家屋補償の倍増、公式な根拠無き建替えありきのリフレッシュ館のあり方検討、特段の住宅施策無き予算編成、ふるさと納税制度の工夫無き取組みなど、他の指摘事項を含め、多岐に亘る新年度予算の不適切な内容は、本議会内で修正することは困難である。

反対討論

小林 俊之 議員

温泉地域のCATVの整備事業が始まる。自主放送が浜坂地域の家庭用テレビで見られないのは不公平だ。能登半島地震で現在地の浜坂認定こども園の津波の危険性が浮き彫りになった。新たな場所へ変更すべきだ。寄付を受け、運営の赤字分を指定管理料で拠出している牧場公園スキー場のリフトを改修するが、将来の負担額が不明だ。

討論後、10対4で原案どおり可決した。

補正予算

令和5年度一般会計補正予算第9号

Q ワクチン接種の見込みと実際の接種の差は。

A 集団接種分見込みから約4900件分の減。集団接種の実績は4682人。

経営構造対策事業

説明 担い手確保・経営強化支援のため、農業用機械導入に係る費用の二分の一を補助するもの。財源は全額国庫補助。国の承認済案件で、町の会計を経由し、当該法人へ補助金を支給する。

Q 同様の事業は、以前も町内でされてきたのか。成果目標の点検はどこがするのか。

A 当町では初めて。成果目標のハードルも高いが、県の審査も通されている。事業実施の達成度に合わせて町が報告する。

Q 総務産建常任委員会で不採択となったが、どの部

分が委員会で理解されなかったか。

A 当該法人は別件で農地に関する手続き中であるが、その点は本事業とは関係がない。本事業は国の審査を通過しており、問題ない。

修正動議

令和5年度一般会計補正予算第9号の質疑後、米田雅代議員他2名から経営構造対策事業に係る費用を削除する修正動議が出された。

発議理由

米田 雅代 議員

まず、総務産建常任委員会で、この案件の疑義により、農林水産課分の補正予算（第9号）が4対2で否決された。農地に関する手続きは、本来申請し許可を得てからするものであると考える。

修正動議に対する質疑

（回答は発議者）

Q 土地に関する問題は何か。

A 必要な手続きに従って

進めるものだが、未完の状態が見受けられる。

Q 国の補助事業を、町が断ると、今後の当町の国庫補助事業に影響は出るのではないのか。

A そう思うが、逆に本事業を通すことの方がリスクだ。

原案討論 中井 次郎 議員

経営構造対策事業の補助金の財源は国の負担によるもの。担い手確保・経営強化支援事業は大型機械導入により生産力のアップを行うもので、農家にとっては必要な事業である。

原案討論 森田 善幸 議員

この修正案は兵庫県下では2件のみが採択された非常にハードルの高い国からの補助金を削除するものである。これを削除することとは、今後本町が、様々な補助金を県や国に申請する際、採択の妨げなる恐れがある。

また、農業を希望する田舎への移住者から、本町が移住先の選択肢から外される危惧もあり、修正案に反対する。

原案討論

重本 静男 議員

農業者の大幅な減少が見込まれる中で、経営環境の変化に対応し得る農業経営へ転換を図ろうとする担い手に対し、必要な農業機械などの導入を支援する国の施策である。補助金の財源は全額国費で、本町は0円だ。頑張る農業者の応援は当然であり、感情論での減額修正には見えない。国から見放されないよう、安易な減額修正に反対する。

討論後、採決が行われ、修正案は5対9で否決。原案は11対3で可決した。

令和5年度 3月補正予算（一般会計、特別会計、企業会計）

（単位：千円）

会 計 名			当初予算	補正額	補正後予算額
一 般 会 計			12,181,200	△ 349,179	13,013,984
特別会計	国民健康保険事業	事業勘定	1,812,500	3,247	1,824,171
		八田診療施設勘定	16,600	88	16,688
		歯科診療施設勘定	53,100	△ 820	52,465
	介護保険事業		1,919,070	△ 2,730	1,932,517
	浜坂地区残土処分場事業		1,048,500	314	1,199,424
公営企業会計（支出）	水道事業		895,201	139	884,890
	下水道事業		1,416,706	△ 2,125	1,416,813
	公立浜坂病院事業		1,686,437	△ 4,716	1,694,257

公立浜坂病院事業会計補正
予算第3号

Q 浜坂病院、介護老人保健施設ともに、同額の補助金が出ているが、算出根拠は。

A 入院、外来ともに当初目標予算に達していない。さらに、コロナの5類移行による、補助金の減額等により厳しいものになっている。

全員賛成で可決。

条例の改正

介護保険条例の一部改正

説明 介護保険の保険料額を一段階ごとに改正する。

反対
討論

中井 次郎議員

介護保険制度は、介護が必要な高齢者とその家族を社会全体で支え合うことを目的に2000年に制度化

された。しかし、社会全体で支える体制になってはいない。

賛成多数で可決。

肉用牛生産施設条例の一部
改正

説明 第3団地の建設費高騰により、本来の計算方法によると利用料は年230

万円になるが、年160万円にしたい。

Q 次の第4団地（仮称）を作る場合にも同じように補助を加えて160万円にするのか。

A その時の建設事業費と社会情勢により公平性を基に考えていきたい。

全員賛成で可決。



いよいよ運用がはじまる肉用牛舎の第3団地

文化財保護条例の一部改正

説明 文化庁の地域計画の認定を受け文化財保護条例の内容を充実するもの。今回「登録文化財」制度を新たに加える。

Q 修理等多額の経費が掛かったときは補助金を交付とあるが、いくらからか。

A 地域に入り団体とコミユニケーションを取りながら都度、予算にあわせる。

全員賛成で可決。

辺地に係る総合整備計画の
変更（海上）

報告 事業年度を令和5年度から6年度までの2年間に變更し、事業費を4550万円から8050万円に増額する。

Q なぜ予算が3500万円も増額するのか。

A 工事の工法を變更するため、工事費、補償費が増額する予定のためである。

賛成多数で可決。

人事案件

副町長

説明 現副町長西村徹氏は令和6年3月31日をもって任期満了となるので後任を必要とする。

副町長 西村 徹（浜坂）

賛成多数で同意。任期は、令和6年4月1日から4年間。

教育長

説明 前教育長の任期満了により、不在となっている教育長の任命を必要とする。

賛成少数で不同意。

人権擁護委員

説明 現委員山本緑氏は令和6年3月31日をもって任期満了となるので、後任の推薦を必要とする。

委員 谷口 恵子（藤尾）

全員賛成で同意。任期は、令和6年4月1日から3年間。

ずばり！ 町政を問う

一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長に求め、町民のための適切な行政運営が進められているかを点検することと、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

議会だよりでは、質問議員が自分の質問結果の原稿（1人二分の1ページ）を作成し掲載しています。

新温泉町のホームページでは、一般質問の動画を配信しています。



頁	質問者及び質問事項
8	竹内 敬一郎 議員 ①ジェンダー平等【掲載】 ②不登校児童生徒への支援【掲載】 ③孤独・孤立対策
8	森田 善幸 議員 ①能登半島地震の際の避難指示 ②人材の確保 外国人就労者にとって暮らしやすい町へ ③人材の確保 行政の技術職員の確保・育成 ④人材の確保 持続可能な消防団組織へ【掲載】
9	中井 次郎 議員 ①能登半島地震の課題と教訓【掲載】 ②浜坂高校生との懇談で得たもの【掲載】 ③街歩き案内所（松籟庵）の今後は【掲載】 ④リフレッシュパークゆむらの今後【掲載】
9	河越 忠志 議員 ①西村町長二期目の公約について ②リフレッシュパークゆむらの年間パス復活の可能性について【掲載】 ③浜坂高校への支援の方向性について ④0歳児保育の受入れ体制等について ⑤財源確保について ⑥新市橋上部工修繕工事の請負変更契約について

頁	質問者及び質問事項
10	米田 雅代 議員 ①防災について【掲載】 ②子育て支援について ③まちづくりについて
10	西村 龍平 議員 ①【人口減対策】中長期の税收減（歳入減）を見越した様々な計画の修正について【掲載】 ②【交流人口拡大】150万人達成に向けた中長期計画について【掲載】
11	澤田 俊之 議員 ①防災について【掲載】 ②子育て支援について【掲載】
11	重本 静男 議員 ①町長の政治姿勢について【掲載】 ②リフレッシュパークゆむらについて【掲載】 ③子育て支援について【掲載】

※質問は通告受け付け順に掲載しています。
【掲載】は記事にした質問事項です。

ジェンダー平等を実現するために何が必要か

町長 女性の意見が社会に反映される仕組みづくりが大事



竹内 敬一郎 議員

ジェンダー平等

問 男女平等を進めていくために、クオータ（割当て）制度を導入し、女性議員、また企業や団体組織で女性役員の割合が増えることによって、ジェンダー平等の政策が進むと思うがどう考えるか。

町長 日本の社会は、女性の意見が反映されることが必要だ。まちづくりや地域づくりは女性の考えが、これからもっと大切になると思う。

問 本町は、女性役職者の割合を引き上げる目標を掲げているか。

町長 令和7年度末までに、管理職の女性割合は22%以上を目標にしている。

問 夫婦同姓を法律で義務付けているのは日本だけである。選択的夫婦別姓の導入をどう考えているか。

町長 制度を見直す柔軟な考えが、日本全体にほしいと思う。

不登校児童生徒への支援

問 全国で不登校の児童生徒が急増している。本町の支援の取組みはどうか。

町長 不登校いじめ緊急対応パッケージを取りまとめており、校内教育支援センターの設置、適応指導教室における支援などの充実を図っている。

台風7号や能登地震の消防団活動の評価は

町長 感謝の気持ちをもって今後の活躍を期待



森田 善幸 議員



令和6年度消防団出初式。少子高齢化の進む本町にとって消防団の重要性はますます高まっていく

問 昨年の台風7号や正月の能登半島地震の際の消防団の活動をどう評価しているか。

町長 素早い活動、潮位の状況の連絡等、消防団の必要性を改めて感じ、感謝の気持ちを持って、今後の消防団活動、活躍を期待している。

問 津波警報時の潮位監視は非常に危険な作業で、今後サンビーチにライブカメラがあるように、沿岸部の地区の海岸に監視カメラを

町長 本町だけという制度にすることに、課題も多い。意見として受け止める。

設置してはどうか。

町長 現在岩美町の田後と、豊岡市の津居山に潮位計があるが、本町の海岸にも設置できないか、県にも相談してみたい。

問 令和5年度から団員報酬が約5割アップし、本人への直接支給

ずばり！町政を問う。

能登半島地震の教訓を生かすために、アンケートを取るべき

町長 早急に方向性を出したい



まち歩き案内所、入り口を駅の側に変更することなども提案



中井 次郎 議員

問 町広報「しんおんせん」で、潮位計が新温泉町には設置されていないと書いてあったが、県に配備するように要望すべきだ。町民の記憶が鮮明なうちに、アンケートを取るべきだ。

町長 アンケートについては、どの対象者範囲で取るか、あるいは聞き取り形式にするか、早急に方向性を出したい。

浜坂高校生との懇談会

問 通学路が暗い、駅前にコンビニが欲しいなどの要望があったがどうか。

町長 県道については新温泉土木につなぐ。コンビニについては、採算が合うかどうかというところがあるが、駅前の活性化の中で考えていく。

駅前のまち歩き案内所

問 まち歩き案内所の蓄音機の鑑賞部屋が閉鎖した状態だ。何に利用するのか。

町長 レコード針を利用した鑑賞施設を考えている。

リフレッシュ館、温泉天国として活用を

問 本年7月14日で年間券は廃止される。町民が「おんせん天国」を感じる新たな制度を求める。

町長 但馬各地の入浴施設を参考にして、検討する。

「銀ちゃん」として「おんせん天国」を守れ

町長 リフレッシュ館のあり方を再検討する



河越 忠志 議員



利用者をがっかりさせてはいけない

リフレッシュ館の年間券廃止

問 おんせん天国を提唱し、町長になった西村町長が年間券を廃止する推進役になったとは思えない。なぜ廃止に至ったのか。

町長 コロナの影響もあり、近年赤字が続い

ていたこと。また、他の温泉施設の利用料金とのアンバランスがその理由だ。議会も議決したはずだ。

問 料金改正の検討がなされなかった上で、利用料金を理由に挙げるのは根拠がない。

町長 経営環境、利用の状況、利用者の状況が大きく変化し、赤字に陥り、年間券の廃止につながった。年間券復活の要望も多いので、今後検証し再検討したい。

問 採算性に関する見直しは、十分に可能だと思う。年間券利用者の迷惑行為についての発言もあったが、職員を守る工夫も可能だ。薬師湯との関係性にも工夫が必要だが、競合するような施策は間違いだ。

町長 現場の経営意欲が高まるようなリフレッシュ館の経営のあり方を再検討する必要がある。

浜坂認定こども園の現在地周辺での整備の根拠は

町長 現在地はかさ上げしており、津波にも大丈夫



米田 雅代 議員



昨年8月15日の浜坂認定こども園周辺の道の状態

問 まちづくりにおいて、自治体は自然災害から町民の命と財産を守るという観点を最上位に置くべきではないか。

町長 町には、町民の安心安全をきつちりと確保する大きな役割がある。また、改めて津波に対する訓練、普段からの備えが必要だと感じた。

問 明されたが、その根拠を問う。

町長 現在地は既にかさ上げしており、津波にも大丈夫。過去40数年間1度も浸水はない。現在地をどう活用するかという将来ビジョンがまちづくりにおいてメリツトが大きい。

問 「浸水発生時に避難が必要な場所にこども園があるのはいかなものか。現在の地域の発展も大切だが、子どもの命を最優先にしていたきたい。」との母親の声に答弁を求める。

町長 現在地周辺は、普段からの訓練で十分避難ができるエリアだ。水だけを捉えて危険だ危険だと言っている。町の全体像の中で考えてもらいたい。

交流人口50万人増で経済効果25億円を目指せ

町長 目標の早期達成に向け頑張る



西村 龍平 議員



但馬3市2町の人口推移と増減率 出典：国立社会保障・人口問題研究所

市町	総人口				減少率 (%)
	2020年	2030年	2040年	2050年	
豊岡市	77,489	66,909	57,818	49,032	-36.7
養父市	22,129	18,187	14,762	11,694	-47.2
朝来市	28,989	24,733	20,990	17,415	-39.9
香美町	16,064	12,375	9,495	7,050	-56.1
新温泉町	13,318	10,646	8,319	6,202	-53.4
但馬全体	157,989	132,850	111,384	91,393	-42.2
県全体	5,465,002	5,145,276	4,767,373	4,357,576	-20.3

2050年人口予測6,202人、税収減に向けた諸計画の修正が必要

交流人口150万人達成に向けた中長期計画

問 観光客の経済効果は大きく、現時点の100万人から50万人が増えると、町への経済効果は25億円（一人あたり平均5000円の計算）が予想される。質も大切だが「量」を最優先に目指すべきだがどうか。

町長 目標は極めて大事であり、量プラス質、早期達成に向けて頑張る。

中長期の税収減を見越した諸計画の修正

問 26年後の人口予測が6202人と発表された。令和17年には219の橋が50年を過ぎ、橋梁を含む道路施設の老朽化による整備は将来的に大きな課題である。必要な箇所を、今のうちに早期着手など計画修正する必要はないか。

町長 道路施設は、生活の最も重要な基盤であると思うっており、十分配慮したい。

問 町保有施設は今後の修繕経費（歯科診療所6000万円、浜坂B&G1億円、健康公園8億円等）も見込まれる。今後の需要を予測した英断が必要と思うがどうか。

町長 計画についての現状をきつちり把握し、将来どうあるべきか、方向性を打ち出す必要がある。

避難指示を出した理由は

町長 震度4で津波・山崩れ・土砂災害を想定



澤田 俊之 議員



町の対応	
町の体制	設置基準
災害警戒本部	・震度4以上 ・津波警報かつ水防指令発令 ・継続して地震が多発する場合など
災害対策本部	・震度5強以上 ・震度5弱で津波が発生した場合 ・大津波の津波警報が発表され、大規模な津波が予想される場合など

職員の自主参集基準	
配備時期	参集範囲
震度4	総務課・町民安全課など4課
震度5弱	少人数の配置
震度5強	所属人員のおおむね5割以内
震度6弱以上	所属人員全員配置

新温泉町地域防災計画（地震災害対策計画編）より抜粋

問 能登半島地震時の対応
問 新温泉町地域防災計画によると、今回の地震は災害対策本部を立ち上げることはなっていないが、なぜ立ち上げたのか。
町長 Jアラート、携帯による緊急速報で危機的状況であると判断したから。

問 自主避難、避難指示はどういう意味と考えるか。
町長 自主避難は、町が発令する避難情報 waited 待たずに自主的に避難することであり、避難指示は、身の安全を守るために逃げろという指示だ。

問 避難指示を出すという重大な決断をした。町職員の対応、消防団の体制はどうだったのか。
町長 職員は一号配備（少人数）で対応し、消防団は浜坂地域は出動し、温泉地域は出動していない。

病児・病後児保育

問 病児・病後児保育を既存のことも園や浜坂病院に設置して、人的運用を弾力的に行うのはどうか。
町長 小児科が常設しているところに設置することに最大のメリットがある。



重本 静男 議員



障がい者グループホームの建設計画は

町長 民間の事業所をお願いする考えである



24時間・365日を安心して過ごせるグループホーム（香美町）

問 発達障がい等支援の必要な子どもたちのための特別支援学校はあるが、卒業後に受け入れる施設がない。本町に建設整備の計画はあるのか。
町長 従来から大きな課題である。民間の事業所をお願いする考えである。

問 香美町に障がい者グループホームが新規開設された。参考にすべき。
町長 見に行って、参考にしたい。

子育て支援

問 リフレッシュ館
町長 町民プールの老朽化が顕著であるが、改修計画はあるのか。

問 町民プールの老朽化が顕著であるが、改修計画はあるのか。
町長 引き続き改修を行い、維持管理をする。

問 本年7月14日で年間券が廃止される。町内利用者の減少する恐れがある。利用拡大する施策はあるか。
町長 動画による情報発信や複合イベントの実施、町民プールの魅力アップを図る。

問 町長の政治姿勢
町長 子育て支援センターで対応する。

問 0歳児から2歳児保育の充実、子育てしやすい町づくりとして、他からの流入に直結する重点施策と思う。
町長 子育て支援センターで対応する。

問 本町においても人口減少が最大の課題であると認識されている。人口増に繋がる施策を問う。
町長 子育て支援策を重点的に行う。

総務産建常任委員会

牧場公園課

山頂展望台トイレ改修

報告 山頂利用の快適性向上のため、トイレの水洗化、内装工事等の改修工事を実施した。



キレイになり、おむつ交換台も設置された

農林水産課

農業用ハウス設置支援

報告 補助額上限を200万円に改める。

Q 温度調整の設備は考えていないのか。

A ハウス本体のみで、温度調整の設備は含まない。

経営構造対策事業（令和5年度一般会計補正予算第9号）

採決の結果、2対4で否決。

〔関連〕 本会議は5頁参照

企画課

辺地に係る総合整備計画の変更（海上）

採決の結果、2対4で否決。

〔関連〕 本会議は4頁参照

建設課

湯村温泉街における温泉街なみ環境整備

報告 平成30年から令和6

年までの事業で、「繁栄橋」の修景工事は完成したが、「温泉橋」については通行止めが不可能になり、5年度に実施ができなくなった。

Q 本来、湯村温泉の修景ビジョンがあり、商工観光や他の課もそのビジョンに



3月29日、渡り初め式が行われた繁栄橋

従って遂行していくべきだが、ビジョンはあるのか。

A そういったビジョンはない。

Q 工事自体はいつになるのか。住民や観光客の影響の少ない時期にすべき。

A 工事は6年度に行うが、河川の出水期（6月～10月）にはできない。

Q 繁栄橋より道幅が広く、歩道もあるので、全面通行止めではなく、片側通行とか歩行者の通行を可能にすることはできないか。

A 施工業者と相談する。

町公営住宅等長寿命化計画の策定

報告 人口、世帯数の減少により、必要な公営住宅等は今後30年で97戸から50戸と推計される。現在も需要と供給のバランスは取れている。

Q 公営住宅は本当に足りているか。

A 最近、応募をかけても申込がない場合もあり、足りていると考えている。

商工観光課

リフレッシュ館町民プールのあり方検討状況

報告 検討委員会より、町民プールを補修、廃止ではなく改築する。またシニア層の健康増進と学校教育との両立を意識する旨の提言を受けた。

Q 今後のスケジュールはどう考えているか。

A 令和6年度に計画策定、7年度に設計を考えている。

総務課

行政組織の一部改正

報告 町民安全課の中の防災安全室を危機管理室に改める。

Q 名前だけ変えるだけでは、諸々の経費もかかるし、意味はあるのか。

A 経費はそんなに変わらないと思うっており、意義はあると思っています。

民生教育常任委員会

上下水道課

報告 浜坂温泉の営業使用者に対し、料金の減免期間を令和11年3月31日に延伸する。

Q 営業使用者から要請があったのか。

A 要請はないが、依然としてコロナ禍前の給湯量（集客数）に回復していないため。

報告 社会資本総合整備計画とは、社会資本整備総合交付金を充てて事業（公共下水道・特定環境保全公共下水道）を実施する場合に策定するものである。

Q 同じサービスを受けている以上、温泉・浜坂両地域の料金体系を一致すべきだが。

A 料金の統一、改訂については、経営戦略などを策定し、確かな根拠がないとできない。

公立浜坂病院・介護老人保健施設ささゆり

訪問看護ステーション

報告 訪問看護ステーションは、浜坂病院とは別にしなければならぬので旧保健センターに設置する。

Q コロナ対応で、発熱外来を旧保健センターで受付していたが、今後はどうするのか。

A 現在、既に発熱外来は救急外来で対応している。

町民安全課

能登半島地震の対応についてふり返り

Q これからのために、問題点を指摘し、課題を解決見つけ、改善点を示すやり方をすべきではないか。

A そのように改めて文書



訪問看護ステーションが設置された旧保健センター

を出す。

Q 資料配布だけで済ませるのか。

A きちんと説明の場を設ける。

報告 防災安全室を危機管理室とする。

Q 何のために変えるのか。

A 温泉支所の人員も危機管理室の所属とすることで一元的に管理して連携強化を図る。

生涯教育課

Q 大相撲浜坂場所の会場は浜坂中学校の体育館とのことだが、床は大丈夫か。

A 建設会社の厚意により、床の下に補強材を入れる。

Q 反発力を失うことにならないか。

A 十分に配慮するとのことだ。

こども教育課

Q 給食の指導で、うずらの卵については、どのよう

に対処するのか。

A 国から、よく噛んでから飲み込むことと詰まった時の対応を徹底してほしいと要請があった。

Q 教育支援センターで、発達障害や保護者からの相談業務をするのであれば、専門的な指導員が必要ではないか。

A 公認心理士に月1回勤務していただく。

病児保育事業

報告 病児・病後児保育施設について、美方広域消防本部から消防用設備で指摘があり、4月下旬開設が困難な状況となる。また、事業内容を見直す必要があるとも考えられる。

Q 事業主体は町であるとの説明があったが、要綱では教育委員会となっているのはなぜか。

A 子育て事案については町長から事務委任されている。

議会ってQ&A

Q 以前の「議会ってQ&A」で必要に応じて特別委員会を設置しますと書いてありましたが、「特別委員会」って、何ですか。

A 「常任委員会」は、いつも設置されている委員会ですが、「特別委員会」は、特定のことにについて審査や調査が必要だと議会が決めたときに設置する臨時的な委員会です。

Q 「常任委員会」と「特別委員会」は、権限が違うのですか。

A 原則、同じです。委員会は、本会議に比べ、自由な発言ができるため、審査や調査が徹底して行えます。調査と審査に万全を期すため、必要があるときは、参考人に出席を求め、意見を聞くことができます。

Q 新温泉町議会では、どのような委員会が設置されているのですか。

A 以前記載したとおり、常任委員会は、「総務産建常任委員会」と「民生教育常任委員会」が設置されています。特別委員会は、過去1年間に、次のものが設置されています。

●予算特別委員会

新年度の予算案を集中して審査するためのもので、毎年設置されます。3月の定例会中に設置し、委員は、議長を除く全議員で構成されています。

●決算特別委員会

決算書が提出された時に、集中して審査するためのもので、毎年設置されます。9月の定例会中に設置し、委員は、議長を除く全議員で構成されています。なお、決算書は、令和6年度9月に審査するのは、令和5年度分です。

●議会広報調査特別委員会

主目的は、「議会だより」を作るためのものです。本町議会では、年4回開催される定例会の後、発行することが決まっています。委員数は、現在6名で、当選回数数の若い議員が中心となって構成されます。

●議会のあり方等調査特別委員会

議会のあり方を検討する

委員会	構成人数（人）
総務産建常任委員会	7
民生教育常任委員会	8
議会運営委員会	6
議会広報調査特別委員会	6
予算特別委員会	15
決算特別委員会	15
議会のあり方等調査特別委員会	15

ためのもので令和5年3月に設置されました。主として、議員定数の検討、開かれた議会運営及び議会と議員の基本姿勢を示す必要な措置について調査研究することを目的として設置されています。目的が達成されたとときに委員会は解散されます。委員は、議長を除く全議員で構成されています。現在、議会基本条例制定に向けて検討しています。

Q 「百条委員会」って、何ですか。

A 市町村の事務に関する調査権を規定した地方自治法第100条に基づき、議会が議決により設置する別委員会の一つです。当町（旧2町時代を含む。）でも、過去に設置されたことがあります。

Q よくわかりません。もっと優しく説明してください。

A 地方自治法により、調査を行うため

に、関係人の出頭・証言記録の提出の請求。そして、関係団体等に対して照会記録の送付の請求を行える権限が認められており、この権限を行使できる委員会のことです。もし、関係人が正当な理由がないのに出頭を拒んだり、記録の提出に応じないときは、相当の刑罰を受けることとなっています。

Q どのような時に「百条委員会」は設置されるのですか。

A 議会がこの調査権を発動するのは、ある工事の請負契約締結契約にあたって入札事務に不正があったとか、工事の施工に落ち度があつて適正でなかったとか、住民の間で政治問題化した場合など行財政上の重大な事件や特殊な政治問題等が発生した場合、あるいは決算その他重要な案件の審査をする場合が考えられます。

採決一覧

令和6年 第130回新温泉町議会定例会の議決結果

議 案 名	議 員 名																賛 成	反 対	結 果
	1 中 村 茂	2 西 村 龍 平	3 澤 田 俊 之	4 米 田 雅 代	5 岡 坂 遼 太	6 森 田 善 幸	7 浜 田 直 子	8 河 越 忠 志	9 竹 内 敬 一 郎	10 重 本 静 男	11 岩 本 修 作	12 宮 本 泰 男	13 中 井 勝	14 中 井 次 郎	15 小 林 俊 之	16 池 田 宜 広			
新温泉町介護保険条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	欠	13	1	可決
令和5年度新温泉町一般会計補正予算（第9号）について	-	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	11	3	可決
（修正案）	-	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	○	欠	5	9	否決
令和6年度新温泉町一般会計予算について	-	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	欠	10	4	可決
副町長の選任同意について	-	無記名投票														欠	9	5	同意
教育長の任命同意について	-	無記名投票														欠	6	8	不同意

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席を示しています。議長は採決に加わりませんので、「-」で表示しています。今回、議長が欠席していますので副議長が議長を務めました。賛成と反対が同数の場合は、議長が決します。（全議員賛成議案は省略）

議案一覧は町のホームページに掲載しております。



新温泉町議会報告会

- 令和6年度当初予算、3月定例会の主な審議内容
- 各常任委員会の活動報告
- グループに分かれて議員と参加者の意見交換
- 配布資料として議会だより第74号（本号）を会場でお配りします。

新温泉町議会では、もっと住民に身近な議会にしていけるために、議会報告会を開催します。議会が住民に直接、報告・説明し、議会活動や町政に対する情報や意見を交換する場です。皆さまのご参加をお待ちしています。

温泉会場

5月15日(水) 19:00～20:30
町民センター2階集会室

担当議員 池田宜広・中村 茂・澤田俊之・
岡坂遼太・森田善幸・浜田直子・
重本静男・宮本泰男・中井 勝・
小林俊之

浜坂会場

5月17日(金) 19:00～20:30
多目的集会施設2階ホール

担当議員 池田宜広・中村 茂・西村龍平・
米田雅代・岡坂遼太・河越忠志・
竹内敬一郎・岩本修作・中井次郎

※お住まいの地域に関係なくご参加いただけます。事前の参加申し込みは不要です。

お問い合わせ 新温泉町議会事務局 ☎ 82-5628



挿し絵 清水伸子氏

地元の子どもたちに野球環境を

浜坂ブルーオーシャンズ

代表 西村辰徳

活動内容は…主に新温泉町少年野球連盟や但馬少年野球連盟が主催する学童の野球大会等に出場しています。野外のスポーツです。3月～11月頃までは公式戦や練習試合など対外試合を行い、冬期は屋内で基礎練習をメインに週3～4日程度、チームとして活動しております。

きっかけ・いつから…

チームが発足したのは2011年に当時の旧浜坂町内の3チームが合併し、その後2021年にさらに1チームが合流して、現在のチームになりました。

メンバーは…現在、浜坂地域4小学校の1～6年生15名の子どもたちで構成しています。

会のセールスポイントは…野球というスポーツは、ドジャースの大谷選手やWBCの侍ジャパンのように個人としてもチームとしても日本人が世界のトップになれる数少ない



「浜坂ブルーオーシャンズ」

いスポーツだと思っています。野球を始めるきっかけとして、一番身近な存在のチームです。また野球を通じて、子どもたちに社会で必要不可欠な礼儀や集団行動、コミュニケーション能力を育んでいます。

今後の抱負は…もちろん全ての大会で優勝すること、公式戦で勝つことが目標です。それと同じぐらい大切なことが、今後もこのチームを存続させる事です。

皆さんにお願いしたいこと…

親の負担が多く、野球をさせたとしても週末の時間が無くなってしまう等の不安があるという声もよく聞きます。でもそれは子どもが頑張っている姿を見ていると、親としてのやりがいに変わっていきます。

もし「子どもが野球に興味がある」「野球をさせてもいい」というご家庭があれば是非、ご連絡いただければと思います。

編集後記

今回の議会だよりから、議会広報の研修会以前より指摘されていた一般質問の議員1人あたりの字数を1ページ・800字から半ページ・400字に半減いたしました。また、レイアウトもページ当たりの段数を減らしました。今後とも町民の皆様には、「見やすい、わかりやすい紙面」になるように試行錯誤を重ねてまいります。新しいレイアウトになった議会だよりについてのご意見を議会報告会などでお聞かせください。

(森田)

次回定例会は
6月です。
傍聴してください。

議会広報調査特別委員会

委員長	岡坂遼太
副委員長	森田善幸
委員	西村龍平
	澤田俊之
	米田雅代
	浜田直子

発行者 議長 池田宜広